

朝来市生物多様性地域戦略の 「めざしたい姿」と「基本戦略」について

タウンミーティングでの意見

● タウンミーティングの実施

生物多様性地域戦略の「めざしたい姿」について一緒に考える場として、幅広い年代・地域の方とタウンミーティングを令和7年12月7日（日）と令和8年2月1日（日）に実施しました。



● タウンミーティングでの意見

- ・身近な取り組みを一人一人がかかわること、実践することが大事
- ・学びあう、知識技術の継承、環境学習
- ・自然を学ぶ拠点が欲しい
- ・次世代、将来世代へのバトン ※事務局提示

タウンミーティングで得たキーワード、フレーズ

● タウンミーティングで得たキーワード、フレーズ

- ・つながり
- ・バトン
- ・人の幸せとつながる
- ・後世につなぐ
- ・人の想い
- ・教え 伝える
- ・うけつぐ
- ・人と自然がつながり
- ・残したい
- ・語り部
- ・良さを伝える

- ・五感で 味わう
- ・バランス

- ・楽しい
- ・楽しむ
- ・共感
- ・共有する
- ・分かち合う

- ・一人一人のかかわり
- ・かかわり続ける
- ・プロモーション
- ・人をまきこむ
- ・循環
- ・気づいて 行動
- ・体験する
- ・個々の役割

- ・環境学習
- ・人材育成
- ・自然体験
- ・認識する 知る
- ・小さなこと実践する
- ・農業 若者の参入
- ・〇〇博士制度
- ・収入を得る仕組み

- ・基礎データ
- ・ホットスポット
- ・調査活動
- ・適切な管理、評価

生物多様性地域戦略の「めざしたい姿」

《参考》

生物多様性国家戦略	生物多様性ひょうご戦略
2050年ビジョン『自然と共生する社会』 2030年に向けた目標：ネイチャーポジティブ（自然再興）の実現	理念：生物多様性が育む「恵み豊かなふるさとひょうご」を私たちの手で未来へつなぐ
さんだ生物多様性保全計画	生物多様性ふるさと川西戦略
基本理念：恵み豊かな自然を次世代につなぐ 2030年目標：里山からの恵みがあふれ 人と自然が共生するまち	目指すべき将来像：一人ひとりが川西市の自然を誇りに思い、それらを守り共生するまち

朝来市のお計画	スローガン
第3次朝来市総合計画	人と人がつながり 幸せが循環するまち ～対話で拓く朝来市の未来～
第4次朝来市環境基本計画	人と自然が共生し 豊かな環境を守り活かすまち 朝来市
朝来市黒川自然環境基本構想	次世代へつなぐ、人の営みとともにある自然 ～オオサンショウウオと暮らすまち 朝来市～

《事務局案》

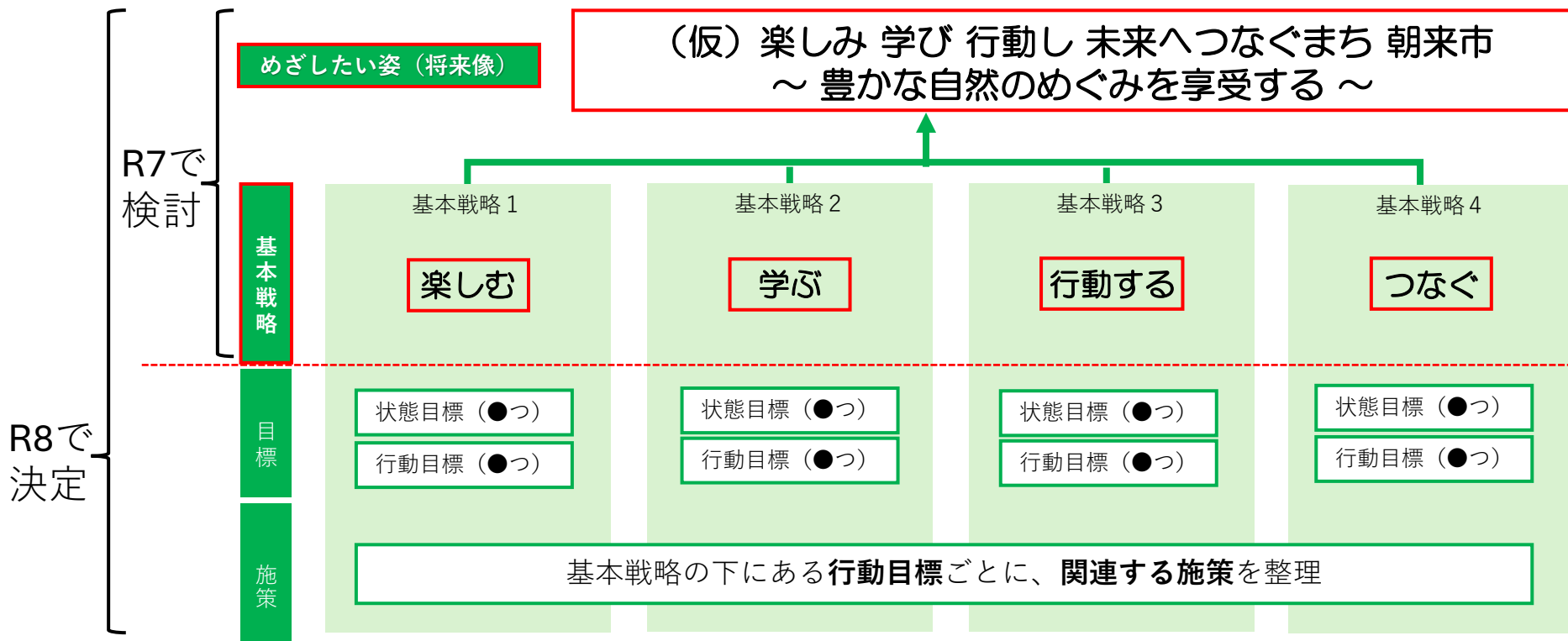
- (1) 人と多様な生物が共生し 豊かな自然のめぐみを未来につなぐまち 朝来市
- (2) 楽しみ 学び 行動し 未来へつなぐまち 朝来市
～ 豊かな自然のめぐみを享受する ～
- (3) 豊かな自然のめぐみをわかちあう
～ 楽しみ 学び 行動し 未来へつなぐまち 朝来市 ～

※「享受（きょうじゅ）する」とは、恩恵、権利、サービス、利益などの好ましいものをありがたく受け入れ、自分自身のものとして十分に味わい楽しむこと。堪能する。

生物多様性地域戦略の「基本戦略」

● 施策の全体像は「バックキャスティング」の手法で構築

※「バックキャスティング」とは、将来像を描き、そこから逆算して現在行うべき活動やその優先順位を決める考え方



⇒ 「めざしたい姿 (将来像)」を描き、「基本戦略」「目標」「施策」と遡り、より実効性のある施策体系を構築